

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2021年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」白金高輪校

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|----------|---|--|----|-----|--|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 3 | 0 | パーティションで区切り、密にならない環境にしています | 児童の特性に合わせた個別療育ができる環境にします。 |
| | ② | 職員の配置数は適切である | 3 | 0 | 担当制にせず、複数の指導員が関わっています。 | 今後も法令を遵守した職員配置をしていきます。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている | 3 | 0 | 児童の刺激になる掲示などは無くし、過ごしやすい環境を心掛けています。車椅子でも対応可能です。 | 事業所内のヒヤリ・ハットを職員間で共有し、日々のチェックを全体で取り組んでいます。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | 3 | 0 | 日々の清掃の中で、アルコール除菌作業を欠かさずに行っています。 | 今後も安全に支援に取り組めるよう環境整備をしていきます。 |
| 業務改善 | ⑤ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している | 3 | 0 | 日々のミーティングを欠かさずに行っています。 | 業務改善のために、どの職員も自主的にPDCA サイクルに参画できるようにしています。 |
| | ⑥ | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 3 | 0 | 評価表の結果をもとに会議を開き、保護者の意向を把握しました。 | 今後も保護者の意向を踏まえて、業務改善に努めていきます。 |
| | ⑦ | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 3 | 0 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果をホームページで公開しています。 | 今後も事業所の支援の質を高め、活動を続けていきます。 |
| | ⑧ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 0 | 3 | 今年度は外部講師による巡回がありませんでした。 | 第三者による外部評価を検討していきます。 |
| | ⑨ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 3 | 0 | 発達支援研究所の定期研修を受けています。 | 事業所内研修などを通して、資質向上に努めます。 |
| 適切な支援の提供 | ⑩ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | 3 | 0 | 支援時の様子、発達検査の結果などをふまえてアセスメントをしています。 | 今後も利用者の課題を客観的に分析した支援計画を作成していきます。 |
| | ⑪ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 3 | 0 | 法人が定めたアセスメントシートを使用しています。 | これからも子どもの適応行動の状況を図っていきます。 |
| | ⑫ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている | 3 | 0 | 支援時の様子や保護者との振り返りをもとに、支援計画の内容を具体的に設定しています。 | 個別を中心とした支援計画のため「発達支援(本人支援及び移行支援)」が主となりますが、可能な限り「家族支援」「地域支援」にも触れていきます。 |

| | | | | | | | |
|---|--------------|---|---|---|----------------------------------|---------------------------------------|-------------------------|
| | ⑬ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | 3 | 0 | 計画のもとに、指導員は児童の現状や課題に沿った支援をしています。 | 今後も指導員は個別支援計画に則った支援をしていきます。 | |
| | ⑭ | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 3 | 0 | 会議やミーティングで意見を出し合っています。 | 各意見を集約してチームで活動プログラムを作っていきます。 | |
| | ⑮ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 3 | 0 | 複数の指導員が支援に関わるようにしています。 | 支援内容が固定化しないように工夫していきます。 | |
| | ⑯ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している | 3 | 0 | 新型コロナのため集団活動を制限しています。 | 社会状況を見ながら、小集団療育に取り組みます。 | |
| | ⑰ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 3 | 0 | ミーティングで確認をしています。 | 報告・連絡・相談の基本を忘れないようにします。 | |
| | ⑱ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 3 | 0 | ミーティングで振り返りや情報共有をしています。 | 些細なことでも発言してもらうことで、様々な日々の気付きにつなげていきます。 | |
| | ⑲ | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 3 | 0 | 記録は欠かさずとっています。 | 記録を残すことを大切に、日々の業務に当たります。 | |
| | ⑳ | 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | 3 | 0 | 6か月ごとにモニタリングを行っています。 | 今後も定期的にもモニタリングを行っていきます。 | |
| | 関係機関や保護者との連携 | ㉑ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 3 | 0 | 児童発達支援管理責任者か、その児童に深く関わった指導員が参画しています。 | サービス担当者会議に積極的に参加していきます。 |
| | | ㉒ | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | 3 | 0 | 保護者の要望に応えるようにしています。 | 可能な限り、連携した支援をしています。 |
| ㉓ | | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | | | 該当なし | 該当なし | |
| ㉔ | | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | | | 該当なし | 該当なし | |
| ㉕ | | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 3 | 0 | 新型コロナのため、書面や電話などで情報共有しました。 | 可能な限り、情報共有と相互理解を図っていきます。 | |
| ㉖ | | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | 3 | 0 | 新型コロナのため、書面や電話などで情報共有しました。 | 可能な限り、情報共有と相互理解を図っていきます。 | |
| ㉗ | | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 3 | 0 | センターの方にモニタリングで来ていただき、連携をしました。 | 今後も、専門機関との連携の機会を持つようにしていきます。 | |

| | | | | | | |
|------------|-----|--|---|---|--|---|
| | ⑳ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 1 | 2 | 個別療育のため、教室外へ出て交流する機会がありません。 | 可能な範囲で障害の無い子どもと活動できるよう考えていきます。 |
| | ㉑ | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | 1 | 2 | 協議会などに参加する機会がありませんでした。 | 地域とのつながりを持てるようにしていきます。 |
| | ㉒ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 3 | 0 | 毎回支援後の振り返りをして、保護者との共通理解の場を設けています。 | これからも支援後の保護者との振り返りを、大切にしていきます。 |
| | ㉓ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | 1 | 2 | 支援後の保護者との振り返りや個別相談などで、家族支援をしています。 | これからも保護者の要望に応えられるように、家族支援プログラムに取り組んでいきます。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉔ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 3 | 0 | 契約時に書類を見せて説明しています。 | 今後も丁寧な説明を心掛けていきます。 |
| | ㉕ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | 3 | 0 | 支援計画を示しながら内容を説明し、保護者の同意を得ています。 | 今後も児童発達支援ガイドラインに基づき、支援計画の作成を行い、保護者に内容説明するとともに同意を得ていきます。 |
| | ㉖ | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 3 | 0 | 支援の振り返りの場で、相談に適切に応じています。 | 保護者の要望に応えるよう努めていきます。 |
| | ㉗ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 1 | 2 | 支援中の待合スペースで、保護者同士が相談できる環境設定をしています。 | 保護者のニーズを確認しながら、保護者の連携を支援していきます。 |
| | ㉘ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | 3 | 0 | 相談・申入れについては迅速に対応する体制を取っており、苦情受付窓口も設置しています。 | 今後も子どもや保護者からの相談や申入れについては、迅速かつ適切な対応をしていきます。 |
| | ㉙ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 1 | 2 | 会報は発行していませんが、ブログや教室内掲示物で情報発信をしています。 | LINEを有効活用することで、情報発信をしていきます。 |
| | ㉚ | 個人情報の取扱いに十分注意している | 3 | 0 | 契約時に同意書を交わしており、個人情報の取り扱いには十分に注意しています。 | 今後も個人情報の取り扱いには細心の注意を払うようにします。 |
| | ㉛ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 3 | 0 | カードなどで視覚化する、事前に電話連絡を入れるなど、個別対応をしています。 | 子どもや保護者の要望に応じて、個別対応をしていきます。 |
| | ㉜ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 1 | 2 | 大家さんを通じて、地域とのつながりを作っています。 | 行事は行っていませんが、地域に開かれた事業を目指します。 |
| | 非常時 | ㉝ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | 3 | 0 | 緊急時の対応等について、保護者に契約時に説明しています。 |

| | | | | | | |
|------------------|----|--|---|---|---|---------------------------------|
| 等 の 対 応 | ④② | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 3 | 0 | 毎月1回、訓練を実施しています。 | 今後も定期的に必要な訓練を実施していきます。 |
| | ④③ | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している | 3 | 0 | 契約時に基本情報の確認をしています。支援後の振り返りで服薬などの確認をしています。 | これからも、服薬などの子どもの状況を確認して支援に当たります。 |
| | ④④ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 0 | 3 | 食事の提供はありませんが、アレルギーのあるお子様の情報は得ています。 | 必要に応じて食物アレルギーへの対応をしています。 |
| | ④⑤ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 3 | 0 | 事例集を作成し職員が見られるようにしています。 | ヒヤリ・ハットの記録を欠かさないようにしていきます。 |
| | ④⑥ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 3 | 0 | 年1回以上、虐待防止・人権擁護の研修をしています。 | 今後も職員研修の機会を確保していきます。 |
| | ④⑦ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | 3 | 0 | 契約時の重要事項説明書で、身体拘束について保護者に説明しています。 | 身体拘束の必要がある場合は必ず個別支援計画に記載します。 |

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2021年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」白金高輪 校 保護者等数(児童数)：25(25) 回収数：15 割合：60.0%

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応 |
|----------|---|---|----|-----------|-----|-------|----------------------------------|--|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 11 | 3 | 0 | 1 | | 机上課題だけでなく簡単な運動もできるスペースを確保しています。 |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 8 | 6 | 0 | 1 | 子どもに合った指導を行っている。 | 適切な職員配置や専門性を維持していきます。 |
| | ③ | 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | 12 | 2 | 0 | 1 | | 児童の刺激になる掲示を極力無くしています。1階で段差もないため、車椅子でも対応可能です。 |
| | ④ | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | 10 | 4 | 0 | 1 | | 毎日の清掃と除菌作業を行い、換気を行うことで感染症対策をしています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑤ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | 13 | 1 | 0 | 1 | ニーズを聞き取って計画が作成されていると思います。 | 今後もニーズを客観的に分析した計画を作成していきます。 |
| | ⑥ | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 10 | 2 | 0 | 3 | | 個別支援を中心とした「発達支援(本人支援及び移行支援)」が主となりますが、可能な限り「家族支援」「地域支援」にも触れていきます。 |
| | ⑦ | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | 14 | 0 | 0 | 1 | 計画に沿っているが、子どもの成長に合わせて変えてもらえるとうい。 | 要望があれば、計画の見直しを致しますので遠慮なくお申し出ください。 |
| | ⑧ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | 12 | 0 | 0 | 3 | 本人が興味を持てる内容を取り入れています。 | 今後も固定化しないよう気を付けていきます。 |
| | ⑨ | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 1 | 8 | 2 | | 個別支援が主のため交流はありませんが、保護者の要望に応じて、保育園等へ訪問見学をさせていただきますので、よろしくお願ひ致します。 |
| 保護者 | ⑩ | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 14 | 0 | 0 | 1 | | 契約時に説明をしております。教室内のファイルで閲覧することも可能です。 |

| | | | | | | | | |
|---------|---|--|----|---|---|---|--------------------------------|--|
| への説明等 | ⑪ | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | 13 | 0 | 0 | 1 | | 支援計画を示しながら内容を説明し、保護者の同意を得るようにしています。 |
| | ⑫ | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | 3 | 4 | 5 | 3 | | 支援後の保護者との振り返りや個別相談などで、家族支援をしています。 |
| | ⑬ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 14 | 1 | 0 | 0 | 家での様子を伝えることで、共通理解がはかれていると思います。 | これからも保護者との振り返りを通して、共通理解をはかっていきます。 |
| | ⑭ | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 11 | 3 | 0 | 1 | 毎回本人の様子を確認してアドバイスしてくれます。 | 利用児童だけでなく保護者への支援もしていきます。 |
| | ⑮ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 3 | 2 | 7 | 1 | あっても参加が難しいため開催は希望しない。 | 保護者の要望を聞いていきます。 |
| | ⑯ | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 11 | 0 | 0 | 4 | | 相談・申入れについては迅速に対応する体制を取っており、苦情受付窓口も設置しています。 |
| | ⑰ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 14 | 0 | 0 | 1 | LINEでの連絡は便利です。 | 今後もLINEを有効活用して情報発信をしていきます。 |
| | ⑱ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | 10 | 1 | 0 | 4 | | 会報は発行していませんが、ブログや教室内掲示物で情報発信をしています。 |
| | ⑲ | 個人情報の取扱いに十分注意されているか | 14 | 0 | 0 | 1 | | 契約時に同意書を交わしており、個人情報の取り扱いには十分に注意しています。 |
| 非常時等の対応 | ⑳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | 9 | 1 | 0 | 5 | | 策定したマニュアルを元に訓練を実施しています。その報告は入口に掲示してありますのでご覧ください。 |
| | ㉑ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | 1 | 0 | 4 | | 定期的に訓練をしており、その報告を入口に掲示してありますのでご覧ください。 |
| 満足度 | ㉒ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 11 | 4 | 0 | 0 | 毎回、本人は楽しみにしています | これからも利用児童が楽しく通える事業所づくりを心掛けます。 |

| | | | | | | | | | |
|--|---|----------------|----|---|---|---|--|--|---|
| | | | | | | | | 当初の目的の支援は満足し成長が見られた。今課題になっていることを、もう少し積極的に取り入れてもらえるとう有難い。 | 計画の見直しも含め、柔軟に対応していきます。貴重なご意見をいただき、ありがとうございます。 |
| | ㊸ | 事業所の支援に満足しているか | 12 | 2 | 0 | 0 | | | |

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。